

令和4年度

# 登米市病院事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔3月25日提出〕

宮城県登米市



議案第43号

令和4年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和4年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第2条 令和4年度登米市病院事業会計予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	1,005,637千円	1,156千円	1,006,793千円
第7項 他会計負担金	397,191千円	1,156千円	398,347千円
	支	出	
第1款 資本的支出	1,136,811千円	1,156千円	1,137,967千円
第1項 建設改良費	280,982千円	1,156千円	282,138千円

令和4年3月25日提出

登米市長 熊谷盛廣



## 予算に関する説明書

	ページ
1. 令和4年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）実施計画	
資本的収入及び支出	6
2. 令和4年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）	7
3. 令和4年度登米市病院事業予定貸借対照表	8
4. 注記事項（補正第1号）	10
5. 資本的収入及び支出明細書	14
6. 貸借対照表の推移	16

令和4年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）実施計画

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			千円 1,005,637	千円 1,156	千円 1,006,793
	1 出資金		374,546	0	374,546
		1 出資金	374,546	0	374,546
	2 企業債		233,900	0	233,900
		1 企業債	233,900	0	233,900
	7 他会計負担金		397,191	1,156	398,347
1 他会計負担金		397,191	1,156	398,347	

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			千円 1,136,811	千円 1,156	千円 1,137,967
	1 建設改良費		280,982	1,156	282,138
		1 建物及び構築物	80,982	0	80,982
		2 資産購入費	200,000	1,156	201,156
	3 投資		14,800	0	14,800
		3 長期貸付金	14,800	0	14,800
	4 償還金		841,029	0	841,029
		1 企業債償還金	811,029	0	811,029
2 借入金償還金		30,000	0	30,000	

令和4年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）  
（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）  
比較増減

	既決予定額	補正後の予定額	比較増減
<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益（△は損失）	△ 174,566	△ 174,566	0
減価償却費	684,856	684,856	0
固定資産除却費	5,200	5,200	0
長期前払消費税償却	16,657	16,657	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑損失	24,268	24,268	0
長期前受金戻入額	△ 375,400	△ 375,400	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑収益	△ 24,268	△ 24,268	0
受取利息及び受取配当金	△ 6	△ 6	0
支払利息	47,614	47,614	0
その他特別利益	△ 19,460	△ 19,460	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 59,622	△ 59,622	0
貯蔵品の増減額（△は増加）	920	920	0
未払金の増減額（△は減少）	3,748	3,748	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	193	193	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	62,396	62,396	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 1,200	△ 1,200	0
小計	191,330	191,330	0
利息及び配当金の受取額	6	6	0
利息の支払額	△ 47,614	△ 47,614	0
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	143,722	143,722	0
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 280,982	△ 282,138	△ 1,156
投資その他の資産の貸付による支出	△ 14,800	△ 14,800	0
他会計からの負担金による収入	397,191	398,347	1,156
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	101,409	101,409	0
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
一時借入れによる収入	2,400,000	2,400,000	0
一時借入金の返済による支出	△ 2,700,000	△ 2,700,000	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	233,900	233,900	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 811,029	△ 811,029	0
他会計からの長期借入金の償還による支出	△ 30,000	△ 30,000	0
他会計からの出資による収入	374,546	374,546	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△ 532,583	△ 532,583	0
<b>資金増加額（△は減少）</b>	△ 287,452	△ 287,452	0
<b>資金期首残高</b>	762,883	762,883	0
<b>資金期末残高</b>	475,431	475,431	0

# 令和4年度登米市病院事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		781,397	
ロ 建 物	14,052,527		
減価償却累計額	<u>△ 7,826,429</u>	6,226,098	
ハ 構 築 物	1,053,432		
減価償却累計額	<u>△ 216,762</u>	836,670	
ニ 器 械 備 品	4,342,465		
減価償却累計額	<u>△ 3,083,500</u>	1,258,965	
ホ 車 両	58,076		
減価償却累計額	<u>△ 51,366</u>	6,710	
ヘ リース資産	31,545		
減価償却累計額	<u>△ 30,955</u>	590	
有形固定資産合計			9,110,430

#### (2) 無形固定資産

イ 電話加入権		1,288	
無形固定資産合計			1,288

#### (3) 投資その他の資産

イ 長期貸付金	358,300		
償還免除引当金	<u>△ 317,800</u>	40,500	
ロ 長期前払消費税		283,168	
ハ その他投資		1,680	
投資その他の資産合計			<u>325,348</u>

固定資産合計 9,437,066

### 2 流 動 資 産

(1) 現金預金		475,431	
(2) 未収金		833,448	
貸倒引当金	<u>△ 5,275</u>	828,173	
(3) 貯蔵品		24,362	

流動資産合計 1,327,966

資産合計 10,765,032





## 注記事項（補正第1号）

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### ・貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### （1）有形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

建物	15年	～	39年
構築物	10年	～	20年
器械備品	4年	～	10年
車両	4年	～	6年

##### （2）無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### （3）リース資産

##### ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。

##### ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

#### 3 引当金の計上基準

##### （1）退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（2,576,468千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（246,096千円）を控除した額を計上している。

##### （2）賞与引当金（法定福利費引当金含む）

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 償還免除引当金

医学生及び看護師奨学資金等貸付金の償還免除等による損失に備えるため、個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、病院建設事業の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行う。

## II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定の額も含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、5,715,753千円である。

2 賞与等引当金の取崩し

令和4年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として276,720千円を使用する見込みである。

### Ⅲ セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

登米市病院事業会計は、3病院、4診療所、1訪問看護ステーションを運営していることから、本局を含めた9つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
登米市民病院	入院、外来、救急医療業務
米谷病院	入院、外来、救急医療業務
豊里病院	入院、外来、救急医療業務
登米診療所	(休止)
よねやま診療所	(休止)
上沼診療所	外来医療業務
津山診療所	(休止)
訪問看護ステーション	訪問看護、訪問リハビリ業務
本局	上記施設の統括業務

#### 2 報告セグメントごとの医業収益等

当年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日) (単位：千円 税抜)

項目	登米市民病院	米谷病院	豊里病院	登米診療所	よねやま診療所
医業収益	4,105,597	885,337	1,098,942	0	0
医業費用	4,447,539	1,250,563	1,207,037	21,989	18,831
医業損益	△ 341,942	△ 365,226	△ 108,095	△ 21,989	△ 18,831
経常損益	114,831	△ 173,039	60,561	△ 4,609	△ 15,246
セグメント資産	4,244,859	4,195,189	920,494	148,157	205,589
セグメント負債	3,403,963	4,689,615	976,258	127,269	39,662
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	846,222	242,087	200,206	0	260
(資本的収入)	444,404	215,808	52,663	5,594	11,868
減価償却費	332,943	234,605	71,353	18,552	15,038
特別利益	14,889	3,116	1,261	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	68,877	0	0	5,110	0

項目	上沼診療所	津山診療所	訪問看護ステーション	本局	合計
医業収益	55,175	0	244,214	0	6,389,265
医業費用	58,569	1,623	251,774	192,676	7,450,601
医業損益	△ 3,394	△ 1,623	△ 7,560	△ 192,676	△ 1,061,336
経常損益	9,480	△ 1,784	4,161	△ 183,381	△ 189,026
セグメント資産	79,121	14,873	39,156	917,594	10,765,032
セグメント負債	78,563	5,389	206,988	1,696,860	11,224,567
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	7,948	0	9,918	26,291	1,332,932
(資本的収入)	0	0	1,600	40,956	772,893
減価償却費	5,156	0	1,735	5,474	684,856
特別利益	0	0	0	194	19,460
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	0	0	183,883	257,870



資 本 的 收 入 及

收 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 的 收 入		千円 1,005,637	千円 1,156	千円 1,006,793
	7 他會計負擔金	397,191	1,156	398,347
	1 他會計負擔金	397,191	1,156	398,347

支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 的 支 出		千円 1,136,811	千円 1,156	千円 1,137,967
	1 建設改良費	280,982	1,156	282,138
	2 資産購入費	200,000	1,156	201,156

# び 支 出 明 細 書

節		金 額	説 明
区 分	千円		
1 他 会 計 負 担 金		1,156	一般会計負担金（WEB会議システム整備事業）

節		金 額	説 明
区 分	千円		
2 器 械 備 品 費 購 入		1,156	WEB会議システム用端末等購入

## 貸借対照表の推移

資産の部

(単位:千円)

項 目	A 既 決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 固定資産</b>	<b>9,435,910</b>	<b>9,437,066</b>	<b>1,156</b>	<b>0.0%</b>
(1) 有形固定資産	9,109,274	9,110,430	1,156	0.0%
土地	781,397	781,397	0	—
建物	6,226,098	6,226,098	0	—
構築物	836,670	836,670	0	—
器械備品	1,257,809	1,258,965	1,156	0.1%
車両	6,710	6,710	0	—
リース資産	590	590	0	—
(2) 無形固定資産	1,288	1,288	0	—
(3) 投資その他の資産	325,348	325,348	0	—
<b>2 流動資産</b>	<b>1,327,966</b>	<b>1,327,966</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 現金預金	475,431	475,431	0	—
(2) 未収金	828,173	828,173	0	—
(3) 貯蔵品	24,362	24,362	0	—
<b>資産合計 (1+2)</b>	<b>10,763,876</b>	<b>10,765,032</b>	<b>1,156</b>	<b>0.0%</b>

負債・資本の部

<b>3 固定負債</b>	<b>7,731,659</b>	<b>7,731,659</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 企業債	5,101,287	5,101,287	0	—
(2) 他会計借入金	300,000	300,000	0	—
(3) 引当金	2,330,372	2,330,372	0	—
<b>4 流動負債</b>	<b>2,156,431</b>	<b>2,156,431</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 一時借入金	600,000	600,000	0	—
(2) 企業債(短期)	926,990	926,990	0	—
(3) 他会計借入金	30,000	30,000	0	—
(4) 未払金	276,141	276,141	0	—
(5) 前受金	38,730	38,730	0	—
(6) 引当金(短期)	276,720	276,720	0	—
(7) その他流動負債	7,850	7,850	0	—
<b>5 繰延収益</b>	<b>1,335,321</b>	<b>1,336,477</b>	<b>1,156</b>	<b>0.1%</b>
(1) 長期前受金	1,335,321	1,336,477	1,156	0.1%
<b>負債合計 (3+4+5)</b>	<b>11,223,411</b>	<b>11,224,567</b>	<b>1,156</b>	<b>0.0%</b>
<b>6 資本金</b>	<b>15,791,084</b>	<b>15,791,084</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>7 剰余金</b>	<b>△ 16,250,619</b>	<b>△ 16,250,619</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
(1) 資本剰余金	148,157	148,157	0	—
受贈財産評価額	107,657	107,657	0	—
その他資本剰余金	40,500	40,500	0	—
(2) 利益剰余金	△ 16,398,776	△ 16,398,776	0	—
当年度未処理欠損金	16,398,776	16,398,776	0	—
<b>資本合計(6+7)</b>	<b>△ 459,535</b>	<b>△ 459,535</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>10,763,876</b>	<b>10,765,032</b>	<b>1,156</b>	<b>0.0%</b>

(参考)

<b>8 資金不足額 [4-4(2)-2]</b>	—	—	—	—
<b>9 資金不足比率 [8÷医業収益]</b>	—	—	—	—



